



①名古屋の「緑」と「公園」について

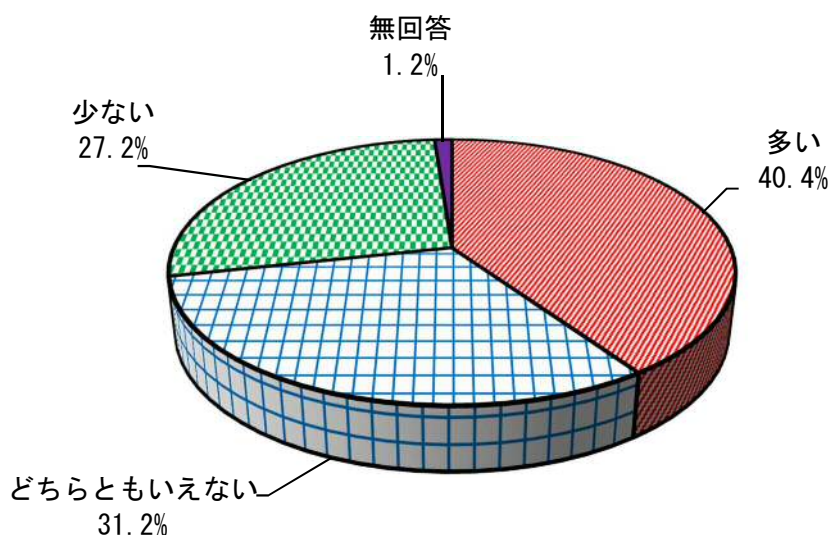
都市における「緑」(*)は、生活に潤いや安らぎを与えるとともに、地球温暖化やヒートアイランド現象などの環境問題を緩和するなど、欠くことができない要素となっています。そこで、名古屋の「緑」について市民の皆さまの考え方をおたずねし、今後の名古屋の「緑」や「公園」のあり方を考える上での基礎資料とさせていただくものです。

※このアンケートでの「緑」とは、樹木だけではなく野原や花壇などの草花や農作物も含まれます。

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

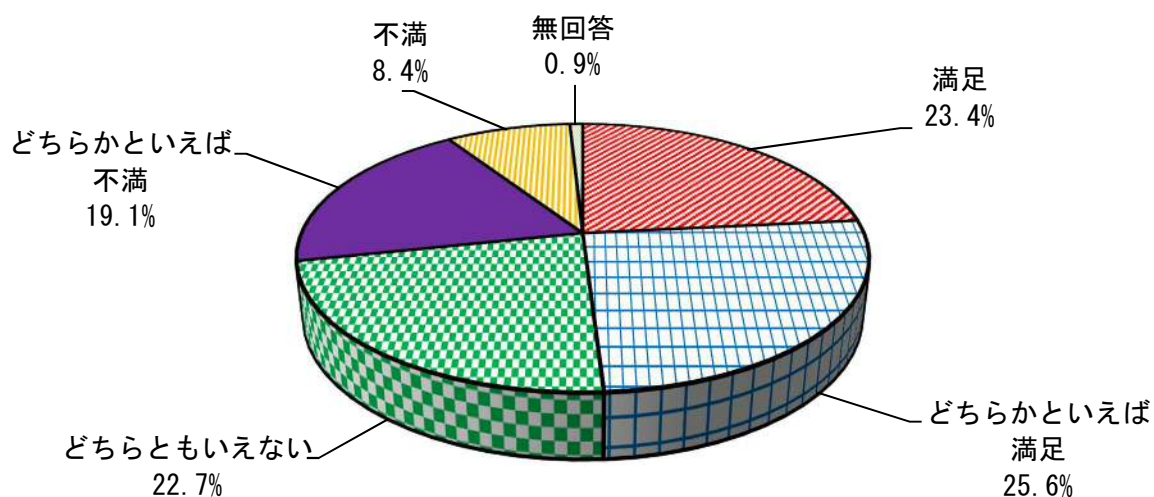
問1 あなたは、お住まいの近くに「緑」が多いと思いますか。(○は1つだけ)

N=918



問2 あなたは、お住まいの近くの「緑」に満足していますか。(○は1つだけ)

N=918



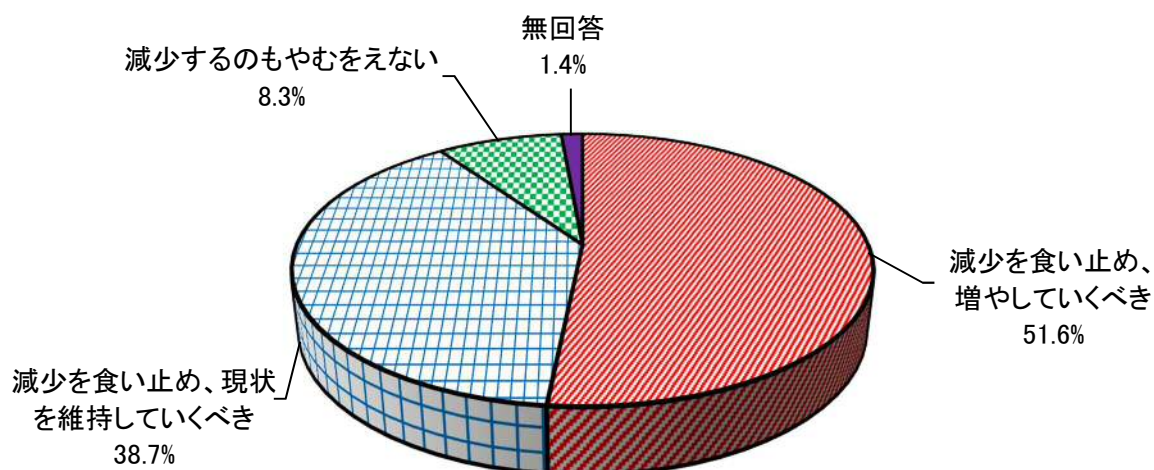
名古屋市では平成2年から平成27年までの25年間で緑被率(※)が29.8%から22.0%となり、面積としては2,500ヘクタール(およそ中区と中村区を足した分)の緑が減少しました。

※緑被率とは、市域のうち樹木、草・芝でおおわれた土地、農地などの占める割合です。

問3 あなたは、名古屋の「緑」が減少していることについてどう思いますか。

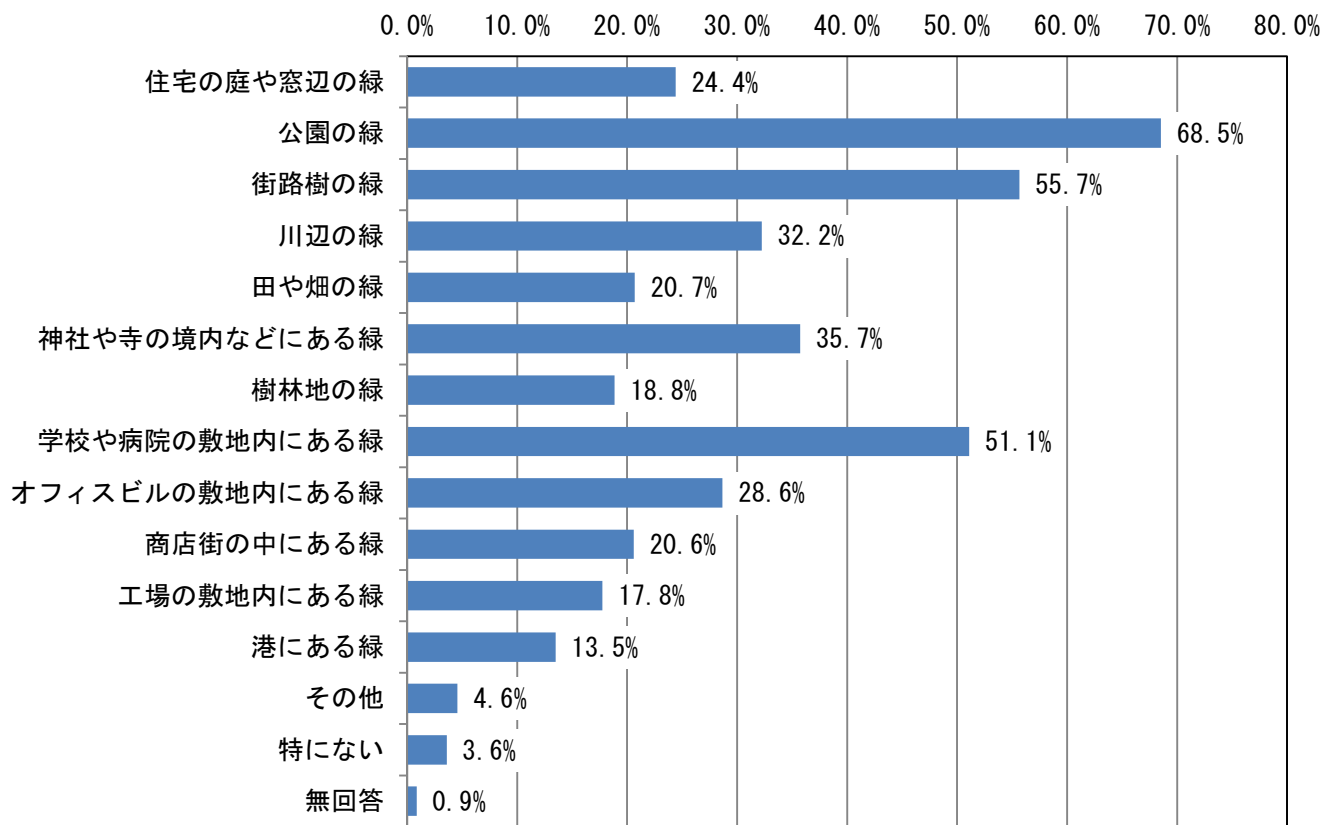
(○は1つだけ)

N=918



問4 あなたが守ったり増やしたほうがよいと思う「緑」はどれですか。(○はいくつでも)

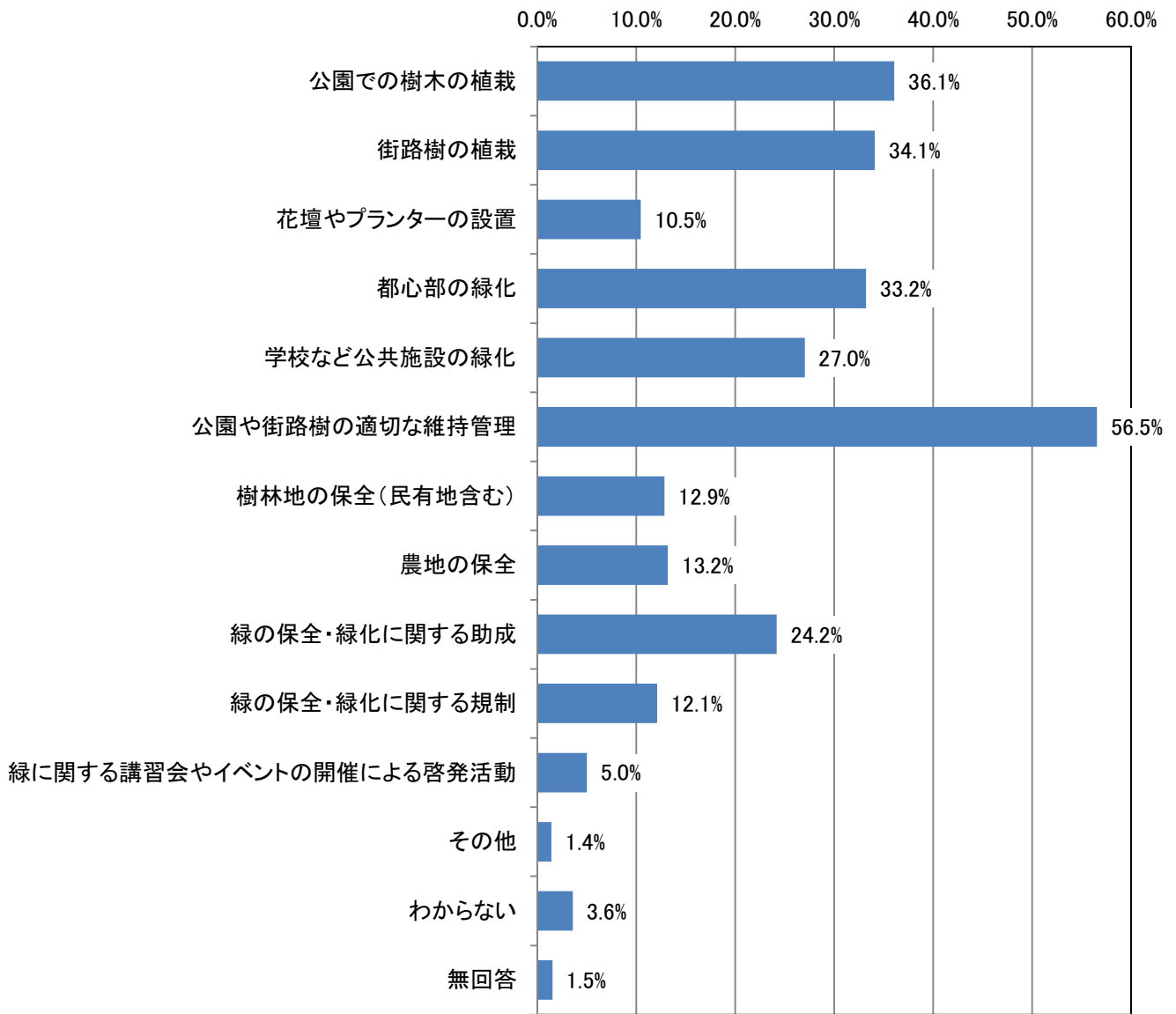
N=918



問5 「緑」に関する取り組みについて、あなたは行政にどのようなことを期待しますか。

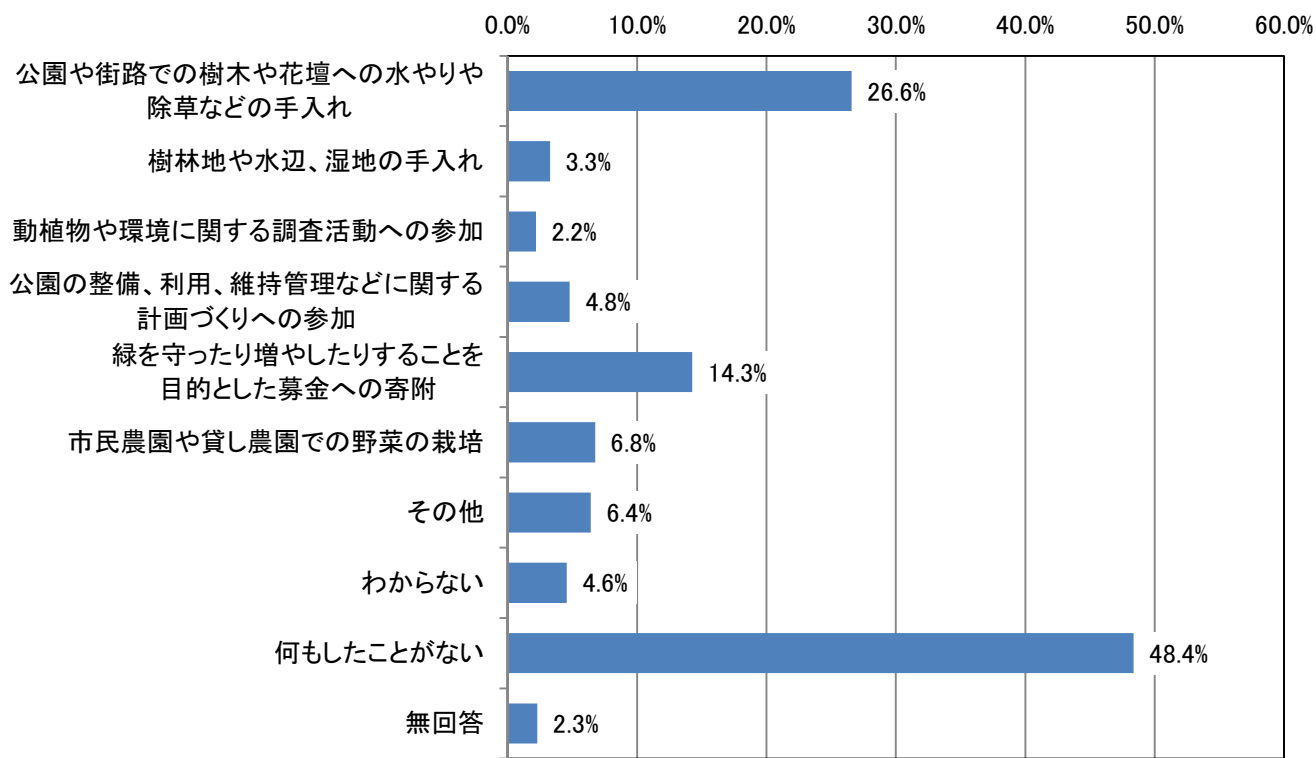
(○は3つまで)

N=918



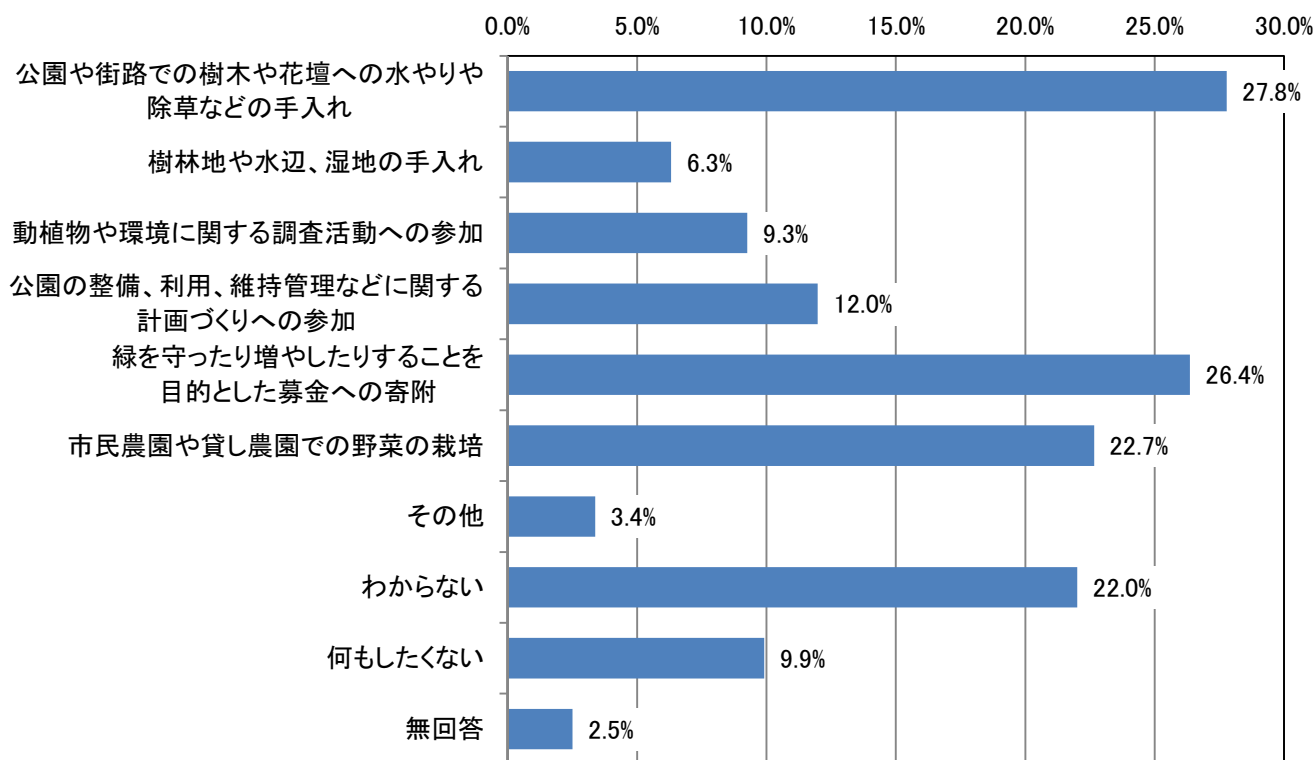
問6 地域の「緑」に関する取り組みについて、あなたが今までに行ったことがある活動はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

N=918



問7 地域の「緑」に関する取り組みについて、あなたが今後行いたいと思う活動はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

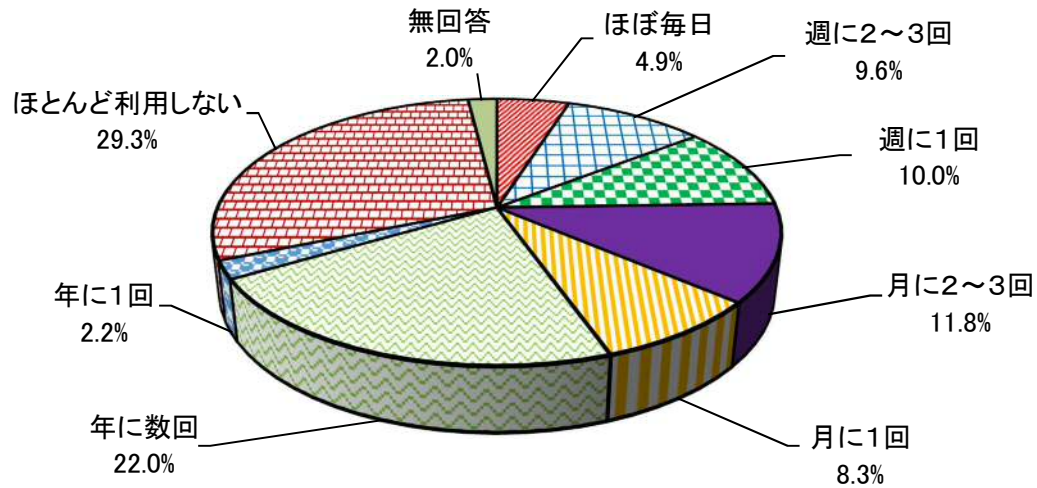
N=918



平成30年4月現在、名古屋市には1,471か所、1,613ヘクタール(市域の約5%)の都市公園があります。

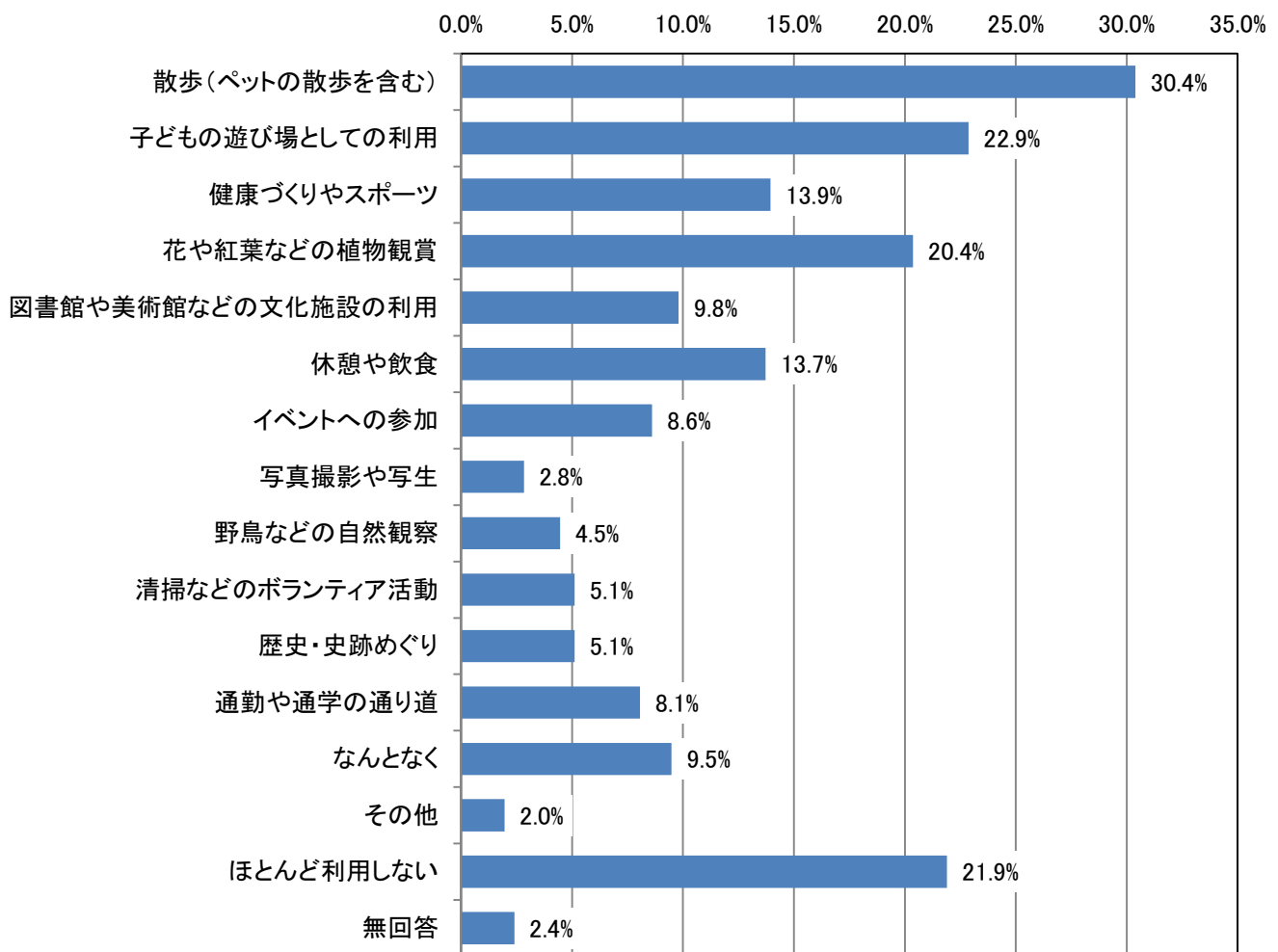
問8 あなたは、どれくらいの頻度で「公園」を利用しますか。(○は1つだけ)

N=918



問9 あなたは、主にどのような目的で「公園」を利用しますか。(○はいくつでも)

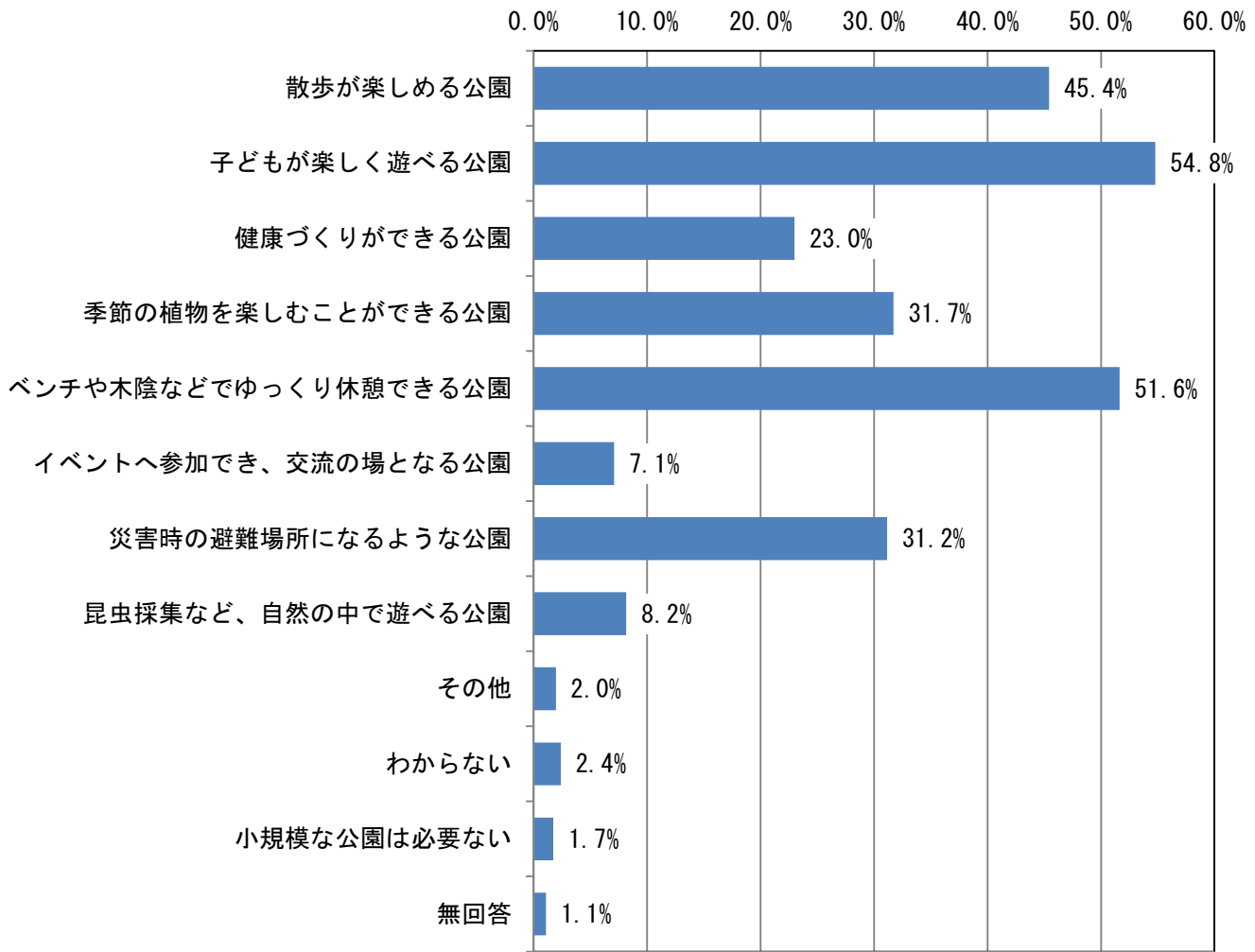
N=918



問10 あなたは、身近で小規模な公園について、どのような「公園」が望ましいですか。

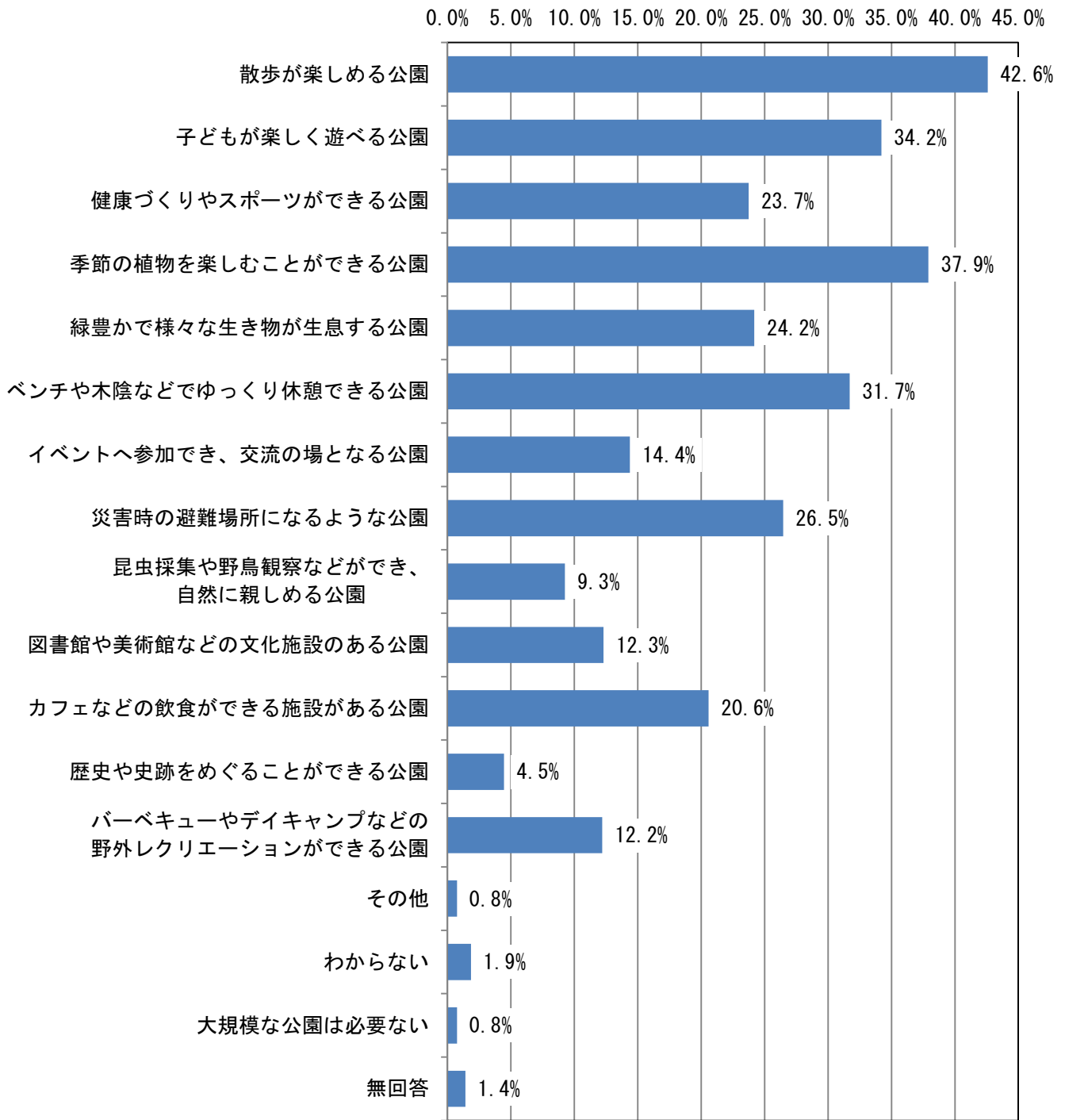
(○は3つまで)

N=918



問11 あなたは、名古屋を代表するような大規模な公園（名城公園、戸田川緑地、東山公園、鶴舞公園など）について、どのような「公園」が望ましいですか。（〇は3つまで）

N=918



問12 名古屋市の「緑」や「公園」についてご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

記述あり 232件

- ・ 本年の酷暑を体験し、緑の大切さを痛感しました。ニュースで（東京の映像ですが）衛星からの撮映で大きな緑多い場所（皇居、大公園など）は温度が他の部分より低いという発表がありました。名古屋も木立を感じる場所美しい並木、多くの小公園を沢山整備し、都心や都心周辺の街でも自然を感じられる街になるとよいと願います。
- ・ 緑が多いのはとても良いと思いますが、それは、手入れがしっかりされているのが条件です。時に、全く手入れがされていない場合は逆に迷惑になる事も多々あると思います。
- ・ 毎日散歩をしていると線路ぞいの桜、街路樹のハナミズキ、モクレンと四季を感じられてとてもいいと思います。「緑」を目にすると癒されることを実感します。
- ・ 手入れの行き届いた公園で、子どもから大人までそれぞれが楽しめる事を希望します。大規模公園では、のみの市やマルシェ等開催してほしいです。栄の中心部の公園でも雑貨や食べ物のマルシェを開いてほしいです。市民も出展できるイベントを多数企画してほしいです。
- ・ 災害が増えるこの時代に、避難した際の、トイレ、食事、(火おこし)、休めるイスを多く作る事は必要だと思います。高齢化時代に、散歩、健康作り、会話や交流の場となる様な、公園にもして頂きたいと思います。

ほか